

「デコ活」への参加について

これまで築き上げてきた区の脱炭素への取組を区民や事業者へ効果的に発信し、更なる環境にやさしい行動変容を広めるため、国民運動である「デコ活」へ参加します。

1 背景（現状・課題など）

区はこれまで、港区環境基本計画及び「2050年ゼロカーボンシティ」の表明に基づき、平成24年度から「みなとエコチャレンジ」、平成25年度には「みなとエコ宣言登録制度」など、生活・事業活動レベルでの脱炭素行動を促す施策を展開してきました。

最新の2022年度の区全体の二酸化炭素排出量について、2020年に減少していた数値が2021年度から微増傾向となっています。また、昨年9月に実施した「港区の環境に関するアンケート調査」では、区民の地球温暖化・気候変動への認知度や関心は高いものの区の取組に関する認知度・満足度は低いことから、区民・事業者への認知向上は喫緊の課題となっています。

「2050年ゼロカーボンシティ」の達成には、区だけではなく区民・事業者の取組も欠かせないことから、区がデコ活に参加することで、更なる脱炭素への取組を促進します。

2 デコ活への参加内容

(1) デコ活について

デコ活は、2050年カーボンニュートラル及び2030年度削減目標の実現に向けて、国民・消費者の行動変容、ライフスタイル転換を強力に後押しするため環境省が展開している国民運動です。



【ロゴマーク】

(2) 宣言について

デコ活宣言とは、デコ活で定める宣言①、宣言②のいずれか又は両方に取り組むことを宣言するもので、区では両方に取り組むこととします。登録した宣言は環境省のデコ活ホームページに掲載されます。

宣言①: 製品、サービス、取組展開を通じてデコ活を後押しします！

宣言②: 生活・仕事の中で、デコ活を実践します！

(3) 宣言と共に発信するメッセージ

環境省のデコ活ホームページには、デコ活宣言の表明に付随して、国民・消費者への意気込みや具体的な取組内容などが記載できます。気候非常事態宣言から抜粋し、次のメッセージを発信します。

脱炭素社会の実現に向けた行動を進め、未来を担う世代に、より良い環境を引き継ぐために、港区は、区民・事業者等とともに、環境負荷の低減と安全・安心な暮らしの確保に向けた取組を一層推進します。

3 目的と効果

(1) 目的

区は、「2050年ゼロカーボンシティ」の早期実現に向け、区全体で脱炭素施策・気候変動適応策を総合的に推進します。

(2) 効果

区がこれまで実施してきた脱炭素に向けた施策を国のデコ活の枠組みの中に位置付け、共通ロゴ・共通概念を活用することで、区民・事業者へ広く分かりやすい発信が可能になります。

4 今後の取組

既存事業に加え、LINEやXを活用し、脱炭素に効果のある行動や事例などを四半期ごとに発信することで、意識付けによる行動変容を促します。また、今年度より区民向けのみなどエコチャレンジ事業の景品で「みなトクPAY」ポイントの提供を始めたことから、今後、更なる参加促進に向けたインセンティブ強化を検討します。

5 今後のスケジュール（予定）

令和8年5月 1日 広報みなと掲載

区ホームページ、LINE及びXにて周知

プレスリリース

5月16日 エコライフ・フェアMINATOにおける周知啓発